

令和 5 年鋸南町教育委員会第 10 回定例会議事録

1. 日 時 令和 5 年 9 月 21 日（木）午後 2 時 00 分～午後 3 時 00 分
2. 場 所 鋸南町立中央公民館 2 階会議室
3. 出席委員 教育長 富永 安男 教育長職務代理者 山野 正人
委員 篠原 恭恵
4. 出席職員 教育課長 安田 隆博 主任指導主事 助川 孝浩
教育総務室長 福原 規生 生涯学習室長 笹生 浩樹
5. 開 会 富永教育長が開会を宣言
6. 議事録署名人の指名 富永教育長が山野委員を指名
7. 議事録の承認 令和 5 年 8 月 17 日開催の第 9 回定例会議事録について承認
8. 会議の傍聴 傍聴者なし

9. 教育長の報告

次に教育長の報告を 2 点お話いたします。

1 点目は、9 月 16、17 日に保田地区の祭礼があり様子を見てきました。

保田駅前に 7 基の山車が集まっていました。子どもたちは上手にテンポ良く太鼓をたたいており、太鼓や笛がうまいと感じました。公民館でも祭囃子教室をやっていたことを思い出しました。祭礼は文化の伝承であることから、これを機に、来年あたりからまた復活できたらいいなと思いました。祭礼をきっかけに年に 1 回ぐらいは、自分の生まれ故郷に帰ってることが、鋸南町に対する思いやりだと思います。また、鋸南町も帰って来たい場所になっていけばいいと思いました。

2 点目は千葉日報の先週の記事ですね。千葉県の小中学生の不登校が 1 万人に迫る勢いになると掲載されていました。不登校の子は年々増加しているということで、鋸南町でも 2・3 人不登校の生徒がいます。私が学級担任をやっていた頃と比べて子どもの価値観が以前とは変わり、多様化しているとそんな感じがします。私は安房に来て最初の中学校で、1 人の不登校の女子生徒を受持ちました。42 年前の話ですが、学校には来るものだという強い意識がありましたので、ベテランの養護教諭と一緒にその家に行ってもら

い、毎日、泣いている子を連れて学校へ行き、何とか卒業しました。原因は部活の仲間が気に入らないとか、無視されていたとか、そんなことを言っていました。次の学校でも友達がいないので学校行ってもつまらないという理由で不登校の子がいました。今と昔と何が違うかというと、子どもの考え方が非常に多様化していて、それぞれの価値観が異なることだと思います。学校は、集団生活を重視するわけで、みんなと同じ行動をするように指導をしますが、そういうところで行き詰まっちゃう子どもも出てくると思います。不登校は、今後も増えると思いますが、これからの学校教育は、その子どもに合った学び方を提供していかなければいけないなと思います。難しいことだけど取り組んでいきたいと思っております。

今、部活動の地域移行が叫ばれていますが、やはりお稽古事っていうのは続けないと意味がありません。しかし、中学校になるとみんなやめてしまいます。なぜかという、集団の部活動に入るからですね。それは非常に惜しいことで、やはり稽古事とか芸術分野のことは継続力がないと身に付かないものなので、何とかしてやりたいなとは思っていましたが、なかなかできませんでした。だから私は、中学校全員部活動加入じゃなくても良いと言っています。そういうことで身を立てられ、生きられれば、それにこしたことはないからです。いずれにしても考えさせられる記事だなと思って、お話をさせていただきました。

以上で教育長の報告を終わります。

10. 報告事項

(1) 行事の後援の承認について

- ・ 福原教育総務室長から、行事の後援承認は前回の定例会以降 1 件だった旨、報告がなされた。

(2) 各担当からの報告について

- ① 助川主任指導主事から、各学校の様子、小学校肢体不自由学級開設について、中学校部活動の大会結果の報告・説明がなされた。
- ・ 山野委員から「肢体不自由学級が増えるのか。」との質疑に対し、助川主任指導主事から「申請が認められれば、新たな特別支援学級が 1 つ増え、1 人先生が付くことになります。」との答弁がなされた。
 - ・ 山野委員から「フリースクールは近くにあるか。」との質疑に対し、助川主任指導主事から「館山、木更津、千葉にフリースクールとして受け入れているところがあります。」との答弁がなされた。

②笹生生涯学習室長から、町民運動まつり、文化祭、資料館特別展の開催について、ふるさとゆかりの偉人マンガの制作の委託業者決定について報告・説明がなされた。

③福原教育総務室長から学童保育所・幼稚園一時預かり保育所の民間委託について、報告・説明がなされた。

・篠原委員から「民間に委託した場合、現在、働いている人たちは継続できるか。」との質疑に対し、

福原教育総務室長から「給食センター業務の委託では、継続して雇用されています。業者選定はプロポーザル方式で行いますので、それらも踏まえて選定していきます。」との答弁がなされた。

④安田教育課長から、鋸南町議会定例会での教育委員会関連の一般質問の内容について報告・説明がなされた。

11. その他

①福原教育総務室長から、今後の行事日程について、別紙説明資料により報告・説明がなされた。

②富永教育長から、12月定例会日程について協議があり、21日木曜日中央公民館で開催することに決定した。

12. 閉 会 富永教育長が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和5年10月19日

鋸南町教育委員会 教 育 長 富 永 安 男

教 育 委 員 山 野 正 人

議 事 録 作 成 事 務 局 福 原 規 生